

アンケート回答まとめ（10大学、12名回答）

健康長寿社会を担う歯科医学教育改革 連携校（11校）に事業アンケートを依頼し、10校（12名）より回答

送付資料

事業概要説明、コア科目動画サンプル、アンケート

回答校

岩手医科大学、日本大学、北海道大学、兵庫医科大学、九州大学、鹿児島大学（3名）、長崎大学
金沢大学、岡山大学、昭和大学

1. 以前より本事業があることをご存知でしたでしょうか
知っている：**11名**（1名無回答）

2. サンプル動画をご覧頂き、ご回答お願い致します。

- (1). 本事業は各大学で不足し得る教育資源をe-learningコンテンツとして補完し合うことを目的としています。サンプル動画の講義は貴学にとって有用と思われる教育領域だったでしょうか。
- (2). 音質や画質など、快適に視聴できたでしょうか。

(回答の平均値)

コア科目（5大学共通科目）		有用性	快適性
C-1	異分野融合型先端歯学・歯科医療	4.3	5.0
C-2	摂食嚥下のメカニズム	4.3	3.7
C-3	長寿を支える硬組織バイオロジー	3.3	4.2
C-4	テイラード・コミュニケーション概論	3.4	3.4
C-5	地域連携と摂食支援	5.4	3.1
TM-2	在宅における摂食嚥下評価（演習）	4.7	4.7

選択肢

- | | |
|-------------------|-----------------|
| 1. 全くそう思わない | 4. どちらかと言うとそう思う |
| 2. そう思わない | 5. そう思う |
| 3. どちらかと言うとそう思わない | 6. とてもそう思う |

3. 資料「講義一覧」、「講義概要」をご覧頂き、興味をお持ち頂いた講義番号をご記載お願いします。

コア科目（5大学共通科目）		回答人数
C-1	異分野融合型先端歯学・歯科医療	7
C-2	摂食嚥下のメカニズム	3
C-3	長寿を支える硬組織バイオロジー	4
C-4	テイラード・コミュニケーション概論	2
C-5	地域連携と摂食支援	10

東京医科歯科大学独自科目		回答人数
TM-1	地域包括ケアシステム論	7
TM-2	在宅における摂食嚥下評価	7
TM-3	健康長寿の医療政策学・経済学	7
TM-4	アドバンス病態科学	4

東北大学独自科目		回答人数
TH-1	歯学発の医療機器・技術イノベーション	5
TH-2	口腔から始まる再生医療	6
TH-3	口腔が支える食と健康	4
TH-4	異業種連携で進化する口腔ケア・リハビリテーション	5
TH-5	社会と医療を繋ぐ歯科情報倫理	6

東京歯科大学独自科目		回答人数
TD-1	内科症候学	4
TD-2	口腔機能と生体制御	2
TD-3	臨床社会歯科学	3
TD-4	歯科患者の全身異常と初期救急対応	4
TD-5	実践コミュニケーションと臨床倫理	3

新潟大学独自科目		回答人数
NG-1	口腔リハビリテーション	2
NG-2	口腔機能の変化とその対応	6
NG-3	地域包括ケアと多職種連携	5
NG-4	口腔関連の感染症と多職種連携による管理	2
NG-5	成長過程にある口腔機能の発達とその管理	5

日本歯科大学独自科目		回答人数
ND-1	多職種共同に必要なコミュニケーション	5
ND-2	摂食機能の発達と障害	3
ND-3	栄養の評価と指導	8

4. 本事業の講義に、より充実が期待される、また、不足していると思われる教育領域がありましたら、ご記載をお願いします。

在宅診療	在宅診療を行う上での医療、介護保険制度の学習
	在宅系の治療
他職種連携	他職種連携、地域包括ケア、高齢者の栄養指導、要介護高齢者に対する口腔ケア
	歯科医師目線ではない、理学療法士、言語聴覚士、管理栄養士などの目線からの講義
	他職種それぞれの職能や立場、現状の働き
	医療保険福祉の多職種連携実施状況や保健福祉施設に関する教育
	周術期患者の口腔管理
	治験や医薬品医療機器法などのレギュレーション
	医療の情報倫理
	へき地医療、災害医療、国際医療
	救急医療
	法歯学、死生学
	周術期口腔管理
	認知症患者に特化した歯科的対応

5. 本事業についてご意見がありましたらご記載をお願いします。

各コースの独自性、独立性が不明確

最先端の基礎研究を駆使して健康長寿社会へ向けた新たな歯科医療を見出す方向性が含まれており、基礎講座の教員である自分としては、とても素晴らしく思えます